

移住就農者を呼び込む魅力ある「複合経営モデル」の確立

目的

加茂谷元気なまちづくり会 すきとく市部会における経営実態調査、主要品目マニュアルの作成、これらを組み合わせた「複合経営加茂谷モデル」を策定・実践し、構成員の所得向上と部会の農産物販売額の維持・拡大、併せて新たな移住就農者の確保・定着を図る。

課題

【人材面】

- ・加茂谷元気なまちづくり会 すきとく市部会構成員の高齢化
- ・移住就農者の経営が不安定

【施設面】

- ・施設、設備の老朽化
- ・移住就農者を受け入れる施設、住居がない

【技術面】

- ・複合経営に関する指標がない
- ・複合経営を実現する生産マニュアルがない
- ・技術の継承

課題解決に向けて

【人材面】

- ・すきとく市の需要動向情報等の提供による構成員の生産意欲喚起
- ・「空き家＋施設」セット提示による就農誘致活動の展開
- ・ベテラン農家のマンツーマン指導による複合経営技術の継承

【施設面】

- ・既存施設の点検・修繕
- ・移住就農者を受け入れる施設の整備、空き家の修繕
- ・ICT技術導入、トレーニングファームの設置・充実

【技術面】

- ・ベテラン農家の調査を通じた主要品目の生産マニュアルの策定
- ・魅力ある複合経営指標（年間所得280万円、認定新規）の策定、移住就農者への提案

【コンソーシアムの構築】



目指すべき姿

- ・需要に応じた多彩な農産物が、意欲ある多様な担い手により生産されており、町の2カ所に整備された「すきとく市集荷場」は活気にあふれている。
- ・空き家＋施設＋複合経営指標＋マニュアル＋ベテラン農家のマンツーマン指導を「ワン・パッケージ」で提供することにより、移住就農者が安心して農業経営を展開している。

移住就農者の所得向上、地域の農業生産拡大が、「加茂谷元気なまちづくり会」をますます元気に！

（3年後の成果目標）

加茂谷元気なまちづくり会 すきとく市部会	販売額	7,600万円（R5）	→	8,000万円（R8）
移住就農者		年間所得280万円モデルの達成1名		

